

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野清字

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 愛知厚生年金会館
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 西川豊長
 幹事 中山信夫
 会報委員長 西尾正巳

No.

8

築け未来を 行動力と先見の眼で

BUILD THE FUTURE WITH ACTION AND VISION

1996~97年度 RI会長 ルイス・ピセンテ・ジアイ

きょうの例会

第679回 平成8年9月3日(火)

友愛の日(立食)

先週の記録

第678回 平成8年8月27日(火) 雨

◇“我等の生業”

◇お誕生日祝福

林君(8/31)

◇出席報告

会員 70(68)名 出席 50名

出席率 73.53%

前々回 8月6日(修正出席率) 95.59%

◇ビジター紹介 稲沢RC 伊藤雄之君

北村 肇君 他3名

◇ゲスト紹介 米山奨学生 李 宙祐君

◇ニコボックス

紙面の都合により次回掲載させていただきます。

◇中山幹事報告

1. 本日例会終了後、理事役員会を開催致しますので理事役員の方は2F橋の間にお集まり下さい。

◇稲沢RCより地区大会参加のお願い

伊藤 雄之君

北村 肇君

例会の貴重なお時間を拝借し、地区大会のPRをさせていただきます。

皆様にはパンフレットで案内させて頂いている通り、10/12(土)はホテルナゴヤキャッスルにて、10/13(日)は稲沢市民会館にて、また10/14(月)は記念ゴルフ大会を開催する予定です。RI会長のテーマに沿って新世代を考え、インターネットコーナーを設置するなど、未来を見つめる大会にしたいと考えております。これを機に緑豊かな苗木、植木の産地、稲沢までお越し下さるようお願い申し上げます。

◇西川会長挨拶

8月23日は24節気の一つの処暑に当たり、暦の上では、暑さがやむ日とされます。そのせいか、昨日は最高気温が30度を割って、夜は肌寒さを感じる程でした。夏バテや冷房病が出る頃ですから、皆様も健康にはくれぐれもご注意ください。

唯今ご挨拶がりましたが、稲沢RCの伊藤雄之地区大会副委員長と北村肇さんが地区大会のご案内に来られました。当クラブからも新しい会員の方々にできるだけ多く出席をお願いいたします。

この8月は会員増強拡大月間でありますので、本日は秋山会員選考委員長から、月間に因んで講演をして頂くことになっています。

さて今日は、先週私の許に届きました“ロータリーワールド”についてお話いたします。これは年5回発行され、当クラブへは、クラブリーダーすなわち、会長、幹事、会報委員長、事務局用と計4部きております。会員の皆さんには回覧することが要請されておりますが、本日内容の一部をご紹介いたします。

この本年度第1号は、本年度のRIテーマ特集号として、第1面トップに「ジアイ会長、未来を築くプログラムを推進」という見出しで、会長が新年度に強調される活動を列挙しています。

- 1 平和の都市づくり
- 2 同化教育による退会防止に重点を置いた会員増強プログラムの継続
- 3 1997年1月27日にポールハリスの没後50周年の記念行事を実施する。
- 4 女性会員をロータリーに入会させる。

これらの項目について、それぞれの詳細な記事が、他の色々の記事の間に載っております。極くあらましを述べます。

1は、世界中の都会の多くで増加しつつある暴力への対策として、日本の神戸など7つの都市での平和会議を計画している。

2は、現在全ロータリアンのうち、大半が

新しい会員であって、ロータリーについて限られた知識しか持っていないので、新会員教育に焦点をあて、退会防止に重点を置いて会員増強を継続する。

3は、各クラブと呼びかけ、1月27日を「創始者の日」とするなど、特別の行事とか記念式典を行なう。

4は、「今後の社会における女性委員会」を任命し、女性がロータリーに入会するようロータリープログラムを検討し奨励する。

このほか、第1面に、かつて財団奨学生であって、現在国連難民高等弁務官として活躍しておられる緒方貞子さんに、ロータリー国際理解賞が贈られたという記事があります。

最後に、会員増強というと、必ず「質か量か」ということがいわれますが、この点について、ガバナー月信第2号に、上野山通地区会員増強委員長が先輩から聞いた言葉として、「量は質に変わり、質は量を伴う」を引用しておられますので、私もこの言葉を孫引きさせて頂きまして、私の挨拶といたします。

—— 会員増強及び拡大月間に因んで ——
秋山会員選考委員長報告



ガバナー研修会で新RI会長より新年度の活動方針が各ガバナーに伝えられます。その方針の中に毎年必ずクラブ拡大、会員増強が優先課題として盛り込まれております。今年もかなり強い調子で打出されています。それらを受けた各ガバナーは地区に帰って自らのガバナー方針を作成、傘下のクラブへRI会長の意向と共に今年度の方針実現の要請を行います。

本年度のRI会長のテーマは、「築け未来を行動と先見の眼で」です。我が松本ガバナーはその実現のために殊に会員増強について、「会員増強で未来を築こう」「次の世代を準備することで未来を築こう」と述べられています。未来のロータリーを見据えた提言です。どんな未来像を想定されているのか、いささか戸惑いも感じますが、先を見る眼を持つことは大切であり、それによって生ずる想いを行動力に移す。そこに未来のロータリーが見えてくると云うことと思います。

そこで選考委員会はどのように会員候補の中から会員を選考するか、RI会長並びに松本ガバナーの方針に適った会員とは？ 大いに戸惑うところです。すでにある会員資格の条件を満たし、クラブ計画書に示した選考方法の

留意点をたしかめ未来性のある、クラブメンバーとしてふさわしい方々を選んでいきたいと思えます。皆様のご協力を要請します。

田部井会員増強委員長報告

会員増強委員長を仰せつかりました。そこで、なぜ作為的な増強をしなければならないのか……疑問に感じました。ロータリーは、本来的意義は別として、特に日本では高いステータスを持っていると思えます。ロータリーメンバーと言うだけで社会的信用も異なってくるように、少なくとも小生には思えます。

その意味では、入会は困難なもの、なかなか入れてもらえないものと考えます。入会は、求められるものであって、求めるものではないとの認識です。職務ですから、疑問を持ったままでは具合が悪いので、さっそく“ようこそ、ロータリーへ”を読んでみました。

そこでは、ロータリーの目的は「ロータリー精神を体得した人を1人でも多く作り、住みよい社会を築くこと」又、「停滞は衰退と死の始まりである。」と書かれております。

その切り口では、会員拡大についても合点がいく訳で、気を取り直して職務を全うしたいと思えます。

そこで目標は、現会員の10%の7名とします。

又できるだけ異業種交流が望ましいので、能動的勧誘先は、あくまで未充填分野とします。委員会として、管内よりリストアップしてアプローチするつもりです。

又、もしお知り合いがおられれば、小生までご一報ください。勧誘の為の作戦を個別に練ります。

女性会員の問題は、議論の別れる所ですが、時代の流れで他クラブに存在する以上、メイクアップなどを考えますと、例会も女性参加を前提に行わざるを得ないと思えます。現実には照して、チャンスがあれば複数の同時入会が望ましいと思えますし、トライしてみたいと思えます。

委員会の和田さん、三輪さんとしっかり連携を取り、前年委員長の鷺谷さんのアドバイスもいただきながら目標達成に向け頑張ります!! よろしくご支援の程お願いします。

※当日欠席された為、原稿を頂きました。

◇例会変更のお知らせ

- | | | |
|---------|---------|------------------------------|
| 名古屋和合RC | 9/18(水) | お月見例会の為、18時より |
| 名古屋東南RC | 9/19(木) | 長寿の日夜間例会の為、ホテルナゴヤキャスルにて18時より |
| 名古屋港RC | 9/20(金) | 観劇会の為、9/14(土)名鉄ホールにて |

◇次回例会(9月10日)

新世代のための月間に因み
西野青少年活動委員長報告